

一般質問



よしだこういち
吉田 耕一 議員
新政会



新たな事業に取り組む際の
予算編成の優先順位は

Q 市民サービスの低下を招くこと
となく、限られた予算の中で、
新たな事業に取り組むには選択と
集中が必要であると考えますが、市長
が考えている予算編成の優先順位
を伺う。

A 最優先に取り組むべき課題は、
新型コロナウイルス感染症に万
全を期し、市民の皆様の安全・安心
を確保することであり、感染状況や
市民生活への影響を見極めながら、
補正予算の編成も念頭に、即効性、
実効性を伴う施策を早急に講じた
いと考えています。

今後の社会経済情勢は、不確定
な要素を多くはらみ、先行きを見
通すことが困難な状況ですが、「住
みたいまち」として、選ばれるまちつ
くりに向け、未来への投資にも重点
配分してまいります。
(市長)

学校再編・維持管理に
ついての所見は

Q 少子化の中、校舎の老朽化が
顕著になっており、学校再編・
統廃合を早急に進めなければなら
ない。しかし、学校再編・統廃合を進
める間の維持管理には相当な予算
が必要となる。そこで、学校再編維
持管理についての所見を伺う。

A 昨年度末に策定した学校施設
長寿命化計画では、学校施設
を同規模で長寿命化を行い維持し
た場合、40年間で約492億円の費
用が必要であると積算されました。
今後は、平成20年に策定された
学校再編整備実施計画及び学校
施設長寿命化計画を基礎としなが
ら、市全体の公共施設やまちづくり
など様々な要素を勘案し、効果的
な学習には一定規模の集団が必要で
あるとの認識を踏まえ、新しく策
定する学校再編整備計画の内容と
整合性を図りながら、施設の維持
管理を図ってまいります。
(教育部長)

聴覚障がい者等を対象に
防災スクールの配布を



さんがわ よしえ
寒川 佳枝 議員
公明党議員会



手話言語条例等の制定を

Q 手話・筆談などのコミュニケー
ションが必要であることを周
囲に知らせ、支援や配慮を受けや
すくすることを目的とした防災ス
クールを事前に希望者に配布する
とともに、避難所に設置しておくこ
とが必要であると思うがいかがか。

A 県内では災害用バンダナを配
布している自治体があります
が、このバンダナには、「耳が聞こえま
せん」「手話ができます」などの文字
を表示しており、災害時での円滑な
コミュニケーションを行うための有効
な取組の一つだと考えております。
今後、聴覚に障がいのある方をはじ
め、特に支援を必要とされる方々に
配慮した避難所や避難支援体制な
どの整備を進めていく中で、スクール
の配布及び避難所での備蓄について、
検討してまいります。
(総務部長)

Q 聴覚障がい者等の当事者の意
見を反映させた手話言語条例
や情報コミュニケーション条例を制
定する考えは。

A 手話の普及及び市民の理解促
進、また手話を利用しやすい環
境の整備については、条例の有無に
かわかわらず、市の責務として取り組
んでいかなければならないものと考
えています。

坂出市障がい者福祉計画及び第
6期障がい福祉計画の推進に向け
て、関係団体や関係機関等と連携
しつつ、障害者基本法の目指す社会
の実現のため、より一層必要と思わ
れる施策を展開していきたいと考え
ているところです。また、手話言語条
例や情報コミュニケーション条例の制
定については、条例制定によってど
のような施策展開に結びついたかとい
った効果等も含め、県内他市町の状況
を注視しながら研究していく必要が
あるものと考えています。
(健康福祉部長)

質問の項目
主な
・ 新型コロナワクチンの接種
について

質問の項目
主な
・ 女性の負担軽減について
など